

あかるいまち 21

No.1782 2026年2月10日
組合員活動推進課 082-532-1264

| | 2月 | 2025年度 |
|--------|--------|----------|
| 組合員ふやし | 33人 | 1,161人 |
| 出資金ふやし | 283万円 | 10,387万円 |
| 純増 | ▲470万円 | ▲4,837万円 |



～「いのちの章典」実践交流集会 を実施しました～

2025年度「いのちの章典」実践交流集会を、77名の参加で、1月30日に開催しました。社保平和委員会の皆さんが、ニューヨークへ行く大内さんと一緒にNPTへ代表を派遣するためのバザーで参加してくれました。健康づくり委員会の皆さんは、すこしおミルクみそ汁の試飲と人気投票で参加してくれました。開会前から会場があたたまっていました。

メインの講演は、一人ひとりの希望を丁寧に聞き取りながら、7人の医師体制で取り組んでいる福島生協病院在宅診療科の報告で、往診と在宅診療の違いから聞くことができました。

実践報告は、生協歯科ひろしまの子ども班会(おとなも勉強になるね)、南区支部健康麻雀班の新しいつながりづくり(5課題達成にどんどん近づくし、頭を使います)、五月が丘支部のバザーの取り組み(行列ができる年中行事で収益は支部の活動に)、己斐上支部のちょこちょこ訪問(日々の気づきから生まれた無理をしないのでできる取り組み)、70周年記念行事の報告(オープニングムービーを見逃した人、みる機会ありそうです)、あんしんセンターコープ五日市まちの保健室の報告(何となく不安なことを相談できます)の6本でした。

グループディスカッションでも活発な意見が交わされました。



南区支部 健康麻雀班



グループディスカッション

